マリナ
R18
adult only

先生！

先生はどこだ！

ダダダ

ダダダ

ダダダ

いた！先生！

突然すまない！少しの間かくまってくれないだろうか!?

はーっ

はーっ

はーっ

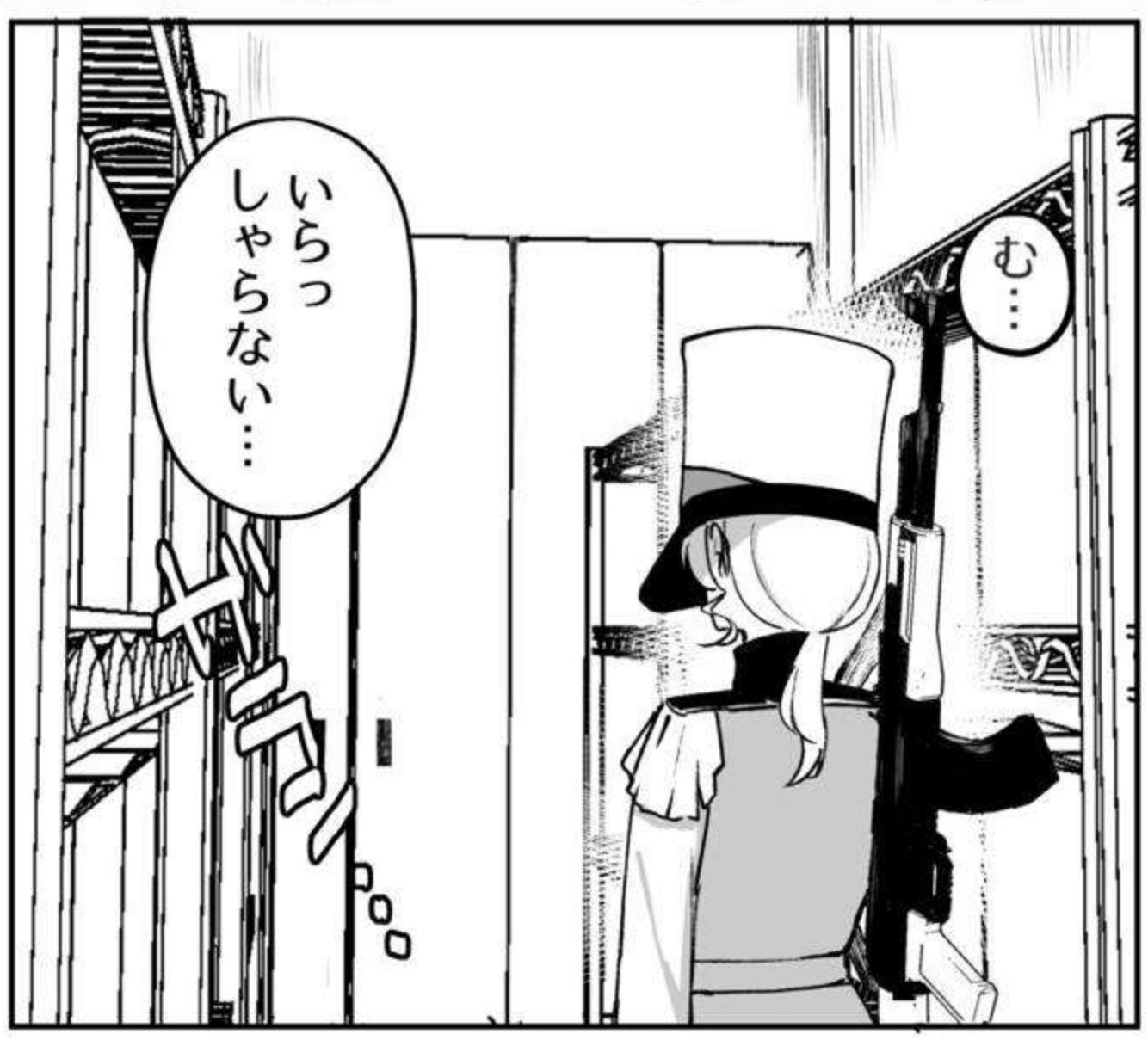
話せば長くなるのだが

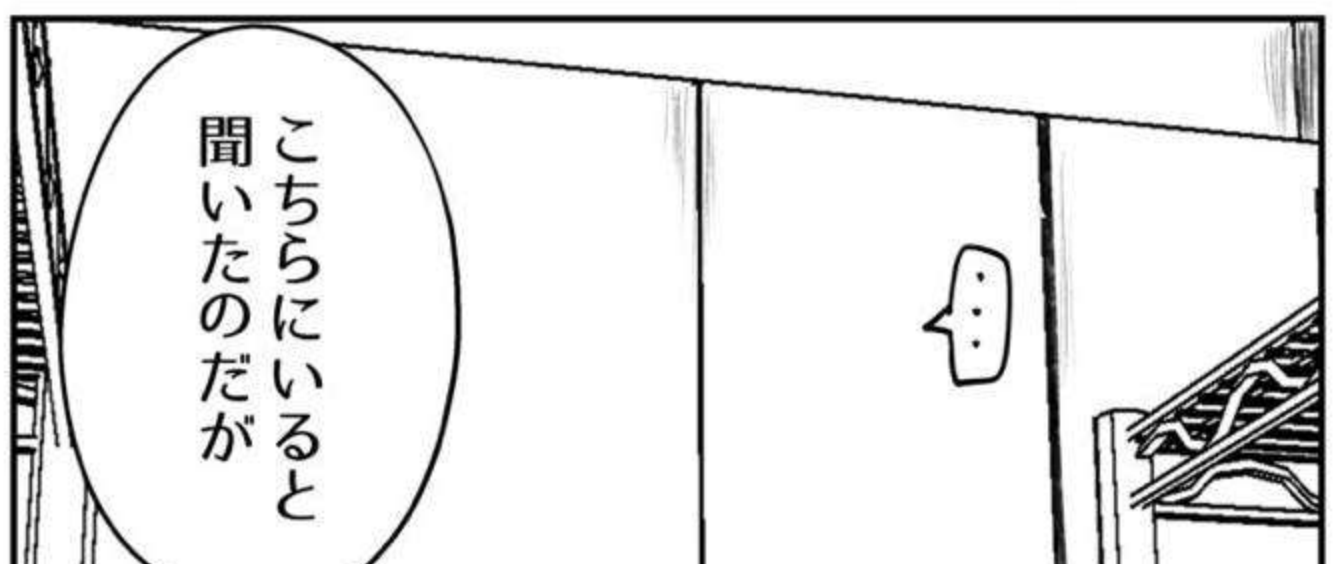
とにかく今は――

こっちの方に来たみたいだぞ！

もうここまで手のものが回ってきたのか！

こっちだ先生！一旦隠れるぞ！





みち、みち、みち、

すまない先生…

実はかくかくしかじかで…

そうなんだ大変だねって…

なんだその薄い反応は！

今回ばかりは旧校舎送りで済まないかも知れないんだぞ！

もうすこし興味をもってくれても…

おい！

マリナ様は
いらっしゃったか？

いや
シャーレには
いないみたいだ

ドキッ

ドキッ

むぐ…

ドキッ

ドキッ

ぐいっ
ぐいっ
ぐイッ
どうした？
静かになるなら
もっといい方法がある？
お、おい…ちょっと…！
カタッ
何をするっ…！
おいっ！
事務局に戻られてるのやも
カタッ
やめっ…
そうだな一度戻ろう
んっ…！

んーっ
んっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
んーっ
どんっ
どんっ
どんっ
どんっ

（先生！もう行った！）

んぐぐぐ

ぐぐぐ

（行ったからもういい！）

ぐぐ

ん…♡

ふ…♡

ん…♡

ぷはっ…

ぷはっ…なに？匿うのにちょうどいい場所を知っているだと…？

はーっ

はーっ

はっ

そういうことは一番最初に言ってくれないか…

なかなか良い
セーフハウスだ

ここならば
しばらく
凌げそうだ

それはそれ
として…

先生っ…

むにゅ

なぜ私の胸を
揉んでいるのだ…！

むにゅ

なに!?

ぼんぐぐぐ…

マッサージ
だと…？

んぐ

ろ

なるほど！マッサージだったか！

ふふっ…なかなか気が利くじゃないか！

VIP待遇は悪くないが

少しくすぐったいぞ

もみ

もみ

もみ

もみ

15分後

確かに気持ちよくはなってきたが…

これは本当にマッサージなのか…？

ぷく

ぷく

くりくり

ムズ

ムズ

ムズ

ムズ

カリ

カリ

カリ

カリ

ふるふる

ビクッ

もうそこは良いから…！

ばちッ

ぐぅッ

はああぁぁッ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

これはもう新手の拷問じゃないのかっ…！

くっ！

拷問などには屈しな…

?
?
あ
ガいんぐ♡
はっ
はっ
はっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
なんぎょ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ

なぜこんなことを…っ

まさか先生！すでに会長の手にっ…！

ぐりぐり

どくん

ぐにゅ

ぐにゅ

ぐにゅ

ぎゅるぎゅる

なっ!!

ビビビビ

ドドド

おッ…♥
ばちっ♥
ばちっ♥
おおおおお…♥
どくっ♥
どくっ♥
ガクガクッ♥
どくっ…♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
んぐっ♥
ぽ
びくっ♥
はーっ♥
びくっ♥

はーっ…

はーっ…

ど…
どうだ先生…

はーっ…

はーっ…

最後まで拷問に
耐えきったぞ…！

ぐいっ

ぐいっ

ぐいっ

まだ
ゆるッ
おおおぉぉ
ぱちっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ

何ッ!?
許すとかないだとッ!?
拷問でも何でもないから
ぶっ
ぶっ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
はっ
はっ
はっ
はっ
ぐぐッ
ぐぐッ
それじゃッ
何のためッ
こんなこと
やめろッ

んぎぃぃぃ!!
べちゃぁ♡
ぐちゅぅ♡
れろぉ…
れろぉ…
ぶぶぶ
ぶぶぶ
ぶぶぶ

本当に先生がチェリノ会長の怒りを鎮めてくれるのか…！

ぷぱ

先生は私の覚悟を試していたのだな…

疑ってすまない

交渉ごとに関しては信頼しているからな…！

よろしく頼むぞ！

そわ

そわ

マリナ様
お疲れ様です

びくっ

あ…
ああ…

本日は珍しく
コートですか

むぎゅ

差し出がましい
ようですが

その恰好ですと
D.U.地区では
暑いかと…

わぁ…

よろしければ
お召し物
お預かりいたしましょうか？

えっ！
それは…

ぐっ

いや！
大丈夫だ！

気遣い
ありがとう！

むしろちょっと
寒いくらいだ！

そそそ

はあ…

すまない！
急ぐので！

ダ
ダ
ダ
ダ
ダ

ムニュ

!?

はぁ…
来たぞ…先生…
はぁ…

おかげさまで例の件は不問になったみたいだ…
感謝する…

それだけじゃないでしょ…だと…？

くぅ…
ほら…これでいいんだろ…！
言われた通り一日これで過ごしたぞ

ドキン
ドキン

まったく…

バレるんじゃないかとヒヤヒヤしたんだからな

ぶるっ
わっ

じゃあ次は…って

どっ

待った、これで終わりじゃないのか？

もう十分だろう！これ以上どんな代償を払えというのだ！

ん？掃除を頼みたいだけ？

なんだ、それならお安い御用だ！

ふふっ…！私を誰だと思っている？

ぽすっ

ふん！

偉大なるレッドウィンター

連邦学園保安委員――

ちょおッ!?

ぼるん

ぶるっ

こ、これを綺麗にすればいいのか…！

これしきのことクーデターに比べれば些細なことだ！

くっ…なるほど…この隙間に汚れがたまっているわけだな…！

なんて匂いだ…！頭がクラクラしてきた！

はぁ!? 舌で掃除しろだと…！

偉大なる保安委員長様なら余裕…？

当たり前だ！

くっ…
この汚れ…

ぐっ

れろっ

ぞくっ

ぞくっ

ぞくっ

なかなか掃除しがい
があるじゃないか！

おい！
動かすな！

はぁ
はぁ

ぶるっ

ビクッ

綺麗にしてやるから
じっとしていろ！

ふん！

ぐっ

ブーン

ふが
ふが
ふが
ふが

（このように咥えて
しまえばこちらの
ものだな！）

じゅるるる

じゅる

ふふっ！どうだ！カス一粒も残っていないだろう！
もっと褒めてもいいんだぞ！

先生ッ

ちょっ

はぁ!? 次だと!?

だめだ！ もう終わりだ 終わり！

ちょっ

十分義理は 果たしたはずだ！

ぐぐっ

我慢が できない!?

ビキッ…

ビキッ…

ぐぐっ

我慢してるのは こっちだぞ！

まて！もしかしてこの前みたいなことをしようとしてるんじゃないだろうな！

ガッ

掃除という話は…

くっ…確かに嫌…ではなかったが…

その設定はもういいだと…！ふざけるな！

ぼぉッ

ぐぅッ

おぉッ

ぐぅッ

ぐリッ

おっ…おなかぐりぐりするなぁ…！

ぐリッ

ぐリッ

きゅんッ

からだがほてってあつくなってくるっ…

ちゃっ

待ってくれ先生！

ちゃっ

ちゃっ

ちゃるっ

これ以上はっ…！これしか考えられなくなるっ…

ぐぐっ

ぐぐっ

ぷぱぁっ

わかった…！わかったからぁ…！

れろっ

れろっ

ムラッ

ムラッ

はーっ…

はーっ…

はーっ…

早く奥に入れてくれ…！

ザバ…
ザバ
ザバ
ザバ
ザバ
ザバ

ぼぼ
ぼぼぼ
ぼぼぼぼぼぼぼぼぼぼ
ぼ

おゔんおおおおッ
ぞくっ ぞくっ
ちんぽッ ちんぽッ イグッ
にゅぽっ
にゅぽっ
にゅぽ
にゅぽっ
ぞくっ
ぐりっ ぐりっ ぐりっ
おっ
ほおっ おっ
ぱちゅっ
ぱちゅ
ぬちゅ

おぉ
こりゃ
やばれぇ

こしがとけるぅ

ぶるんぶるん

ぶちゅ
ぶちゅ

ぶちゅっ

ぢぢぢ
ぢぢぢ

パパ
パパ

んぉぉ
おぉぉ

ぬぽぽ
ぬぽぽ
ぬぽぽ
ぬぽぽ

ぢゅぷぷ

ぢゅぷぷ

おぉ

ぼぉぉ

ビュッ

ビュルルッ

ビュルルッ

ぎゅ

ちょっ やめっ

おぉぉ

あぁ

びくっ

ぶるっ

ぶるっ

びくんびくん

じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ

ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ

【誌　名】マリナのマ
【著　者】わくわくキッチン
【発行日】2024年 8月 11日
【発行元】WAKUWAKU DINING
【連絡先】waku2kitcen@gmail.com
【配　信】FANZA

※本書には性表現が含まれています。18歳未満の方の購入・閲覧を禁じます
※無断転載、転売及び複製を禁じます。

WAKUWAKU
DINING